

オイルキャッチタンクキット（スペシャルクラッチカバー装着車用）取扱説明書

製品番号 07-05-0031

適応車種 GROM (JC61-1300001 ~)
(JC75-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行ってください。
- ◎MSX125SFについては、タイ仕様 2016 年型 ABS 無し車のみ取り付け確認済み。
- ◎当製品は、弊社製ビッグスロットルボディ及び弊社製シュラウドステー装着車専用用品です。ノーマルエアクリナーボックスが付いている車両には取り付けが出来ませんので、ご了承下さい。
ノーマルエアクリナーボックス仕様のビッグスロットルボディを装着のお客様は、エアフィルターキット (03-01-0007) を装着して頂く事で、当製品がご使用可能になります。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特 徴～

- キャッチタンク容量は約 260cc です。
- 各ユニオンはネジ式になっていますので、ホースの取り回し等、自分の好みに合わせて取り付けの事が出来ます。
- 取り付け場所はシュラウド右側の内部に収まり、外観を崩さずすっきりととまります。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- キャッチタンクは必ずホースを接続した状態でご使用下さい。タンクのみを取り付けた場合、振動等でステーが破損し、タンクが脱落する可能性があります。（部品破損の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルキャッチタンク COMP.	1	55200-K26-T00
2	オイルキャッチタンクステー	1	55210-K26-T10
3	ブリーザーキャップ COMP. (55° スイベル)	1	09440-KL1-T20
4	アルミシーリングワッシャ 10mm	5	00-07-0010 (10ヶ入)
5	バンジョー (30°)	2	00-07-0035 (2ヶ入)
6	バンジョーボルト M10	2	
7	ユニオン PT1/8	1	55203-K26-T00
8	ストレートユニオン M10	1	00-07-0048
9	オイルプラグボルト	1	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)
10	ホースクランプ (φ 13.1)	6	00-00-0087 (4ヶ入)
11	ホースクランプ (φ 15.5)	2	00-00-0215 (4ヶ入)
12	ブレードホースφ 12 (50cm)	1	00-07-0071 (1m/φ 15.5ホースクランプ2ヶ付)
13	ブレードホースφ 8 (100cm)	1	00-07-0070 (1m/φ 13.1ホースクランプ2ヶ付)
14	ノールマトローバンド 40-60/9	1	00-00-0011
15	結束バンド 150mm	1	00-00-0135 (10ヶ入)
16	結束バンド 515mm	2	00-00-0028
17	フランジソケットキャップスクリュー 6x16	1	00-00-0825 (5ヶ入)
18	ラバープレート 20x40x5	1	00-00-0029
19	スポンジ両面テープ 45x60	1	_____

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

はじめに車両をメンテナンススタンド等で、車体を安定させて下さい。

1. 車両専用のメーカー純正サービスマニュアルを参照して、シュラウドを取り外して下さい。

2. シュラウドステーに付いている吸入空気温度センサーを取り外し、写真を参考に吸入空気温度センサーをオイルキャッチタンクステーに移設します。



3. オイルキャッチタンクステーを写真を参考にフランジソケットキャップスクリュー6x16とノールマトローバンドを使用し、車体に取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー 6x16
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

4. オイルキャッチタンク COMP. にストレートユニオン M10 とユニオン PT1/8 を写真を参考に取り付けます。
ストレートユニオンにはアルミシーリングワッシャを取り付け、ユニオン PT1/8 はアルミシーリングワッシャは無しでオイルキャッチタンクに締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ストレートユニオン M10 / ユニオン PT1/8
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



5. ユニオン PT1/8 を下にした状態で、左にアルミシーリングワッシャ、バンジョー、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で仮留めします。シリンダーヘッドから取り出しを行わない場合は、右側の取り付け穴にだけオイルプラグボルトを取り付けて下さい。
バンジョー（30°）を取り付ける際は外に向くように取り付けます。



6. オイルキャッチタンクを結束バンド 515mm を使用して、オイルキャッチタンクステーに取り付けます。
結束バンドの余った部分はシュラウドを取り付ける際に邪魔にならないようにして下さい。
同梱しているラバープレートオイルキャッチタンクとシュラウドステーで挟みます。
ラバープレートには両面テープを貼り付けて、シュラウドステー側に貼り付けて下さい。



7. プリーザーキャップ COMP. に付いている O リングにエンジンオイルを薄く塗布して下さい。
元付いているキャップを外し、製品に同梱しているプリーザーキャップ COMP. を取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
プリーザーキャップ COMP.
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

8. ブレードホースφ8を適当な長さに切断し、エアフィルターとクランクケースをつないでいるホースを取り外し、エアフィルターとオイルキャッチタンク（ストレートユニオン）を接続し、ホースクランプφ13.1でとめて下さい。
この時つなぎ目でエアフィルターについているホースコネクタを使用して下さい。

※ホースクランプφ13.1とアクセルワイヤーが干渉する場合は、両面テープの白側だけをめくり、ホースクランプに貼り付けて、お使い下さい。



9. ブレードホースφ12を適当な長さに切断し、オイルキャッチタンク（ユニオン PT1/8）とプリーザーキャップ COMP. をホースクランプφ15.5で接続します。



10. ブレードホースφ8を適当な長さに切断し、オイルキャッチタンク（右側、バンジョー30°）とクランクケースをホースクランプφ13.1で接続します。
接続したら、ホースの収まりが良い箇所で、バンジョーボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M10
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



11. シリンダーヘッドからホースを取り出す場合、ブレードホースφ8を適当な長さに切断し、オイルキャッチタンク（左側、バンジョー30°）とシリンダーヘッドをホースクランプφ13.1で接続します。



12. 干渉が無いか、締め忘れがないか確認後、シュラウド等をつけていきます。